

簡単に様々な仕様のチャンネルベースをご手配いただけます。

長年対応してきた様々なケースに基づき、お客様の条件にあったチャンネルベースを迅速にご提案可能です。お客様より下記の情報をいただければ様々な実績よりお客様のニーズにあったチャンネルベースをご提案させていただきます。
勿論弊社スタッフによる現場調査も行うことが可能です。(遠隔地での現場調査は有償の場合がございます)

チャンネルベースご提案時のご確認事項

①設置対象ラックのご確認

- 設置対象となるラックの仕様確認をさせていただきます。
 - 1.ラックメーカー名
 - 2.ラック製品型番
 - 3.外形寸法
 - 4.固定アンカーピッチ、アンカーサイズ

②設置場所環境のご確認

- 設置対象となるラックの仕様確認をさせていただきます。
 - 1.ラックメーカー名
 - 2.ラック製品型番
 - 3.外形寸法
 - 4.固定アンカーピッチ、アンカーサイズ

③特別な要求仕様のご確認

- 一般的でない設置条件等のご確認
 - 1.弊社製品【スラドベースユニット(ラック引き出し機構)】との併用設置
 - 2.免震台との併用設置
 - 3.キャスター仕様ラックの設置(おもにサーバーメーカー製純正ラックの設置)
 - 4.複数仕様のラックを単一仕様のチャンネルベースで対応する場合
 - 5.床荷重分散機構の追加
 - 6.etc..

④設置作業工事承ります

- 様々な仕様と環境下での設置作業も幅広く承っております。
 - 1.チャンネルベース設置の際のアンカー打設工事
 - 2.ラックの固定作業と連結作業
 - 3.隣接するフリーアクセスパネルカット工事
 - 4.etc..

安全に関するご注意

- 設置、組立ては専門業者にお任せください。
- 水、湿気の多い場所に設置しないでください。
- 高所取付商品やラック形状の商品は、正しく設置されないと落下や転倒の危険があります。ご注意ください。
- 組立、設置不備による事故、損傷について、当社は責任を負いません。

製品に関しては予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承下さい。

NICCABI
Solutions

ニッキャビソリューションズ株式会社
神奈川県川崎市中原区宮内2-5-8
NICCABIビル

チャンネルベースのご提案

豊富な実績であらゆるタイプのラックの設置にも対応致します！



多種多様な施工環境と搭載ラックによりとかく手配の煩わしいチャンネルベース。ニッキャビソリューションズにお任せいただければ、簡単でスムーズな手配が可能です。

ニッキャビソリューションズ株式会社

耐震架台(チャンネルベース)の製作仕様のバリエーション

地震や振動から重要な機器と大切なデータが収納されている19インチラックの転倒を防ぐ為に、フリーアクセス床内に設置する耐震架台(チャンネルベース)と呼ばれるスチール製のフレームを製作致します。通常、架台・チャンネルベースは床環境、床深さ、設置対象ラックや機器筐体によってサイズや構造がまちまちな為、それぞれの個別製作が必要となります。弊社では1台のみの設置用架台・チャンネルベースの製作も可能ですのでお気軽にお問い合わせ下さい。平均製作納期は台数にもよりますが工場直結での製作ですので納期も早く、あらゆる加工対応が柔軟にできノウハウも豊富です。

主な架台の種類



標準型四脚架台
一番オーソドックスな架台。大方のマシンルームで対応可能。

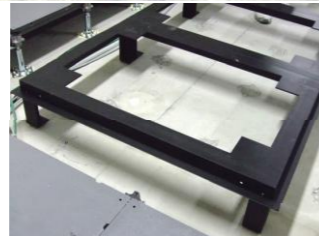
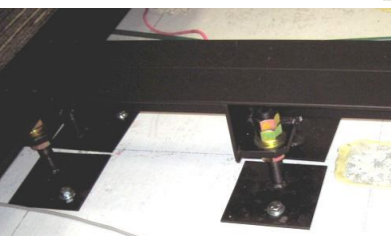


ダイズ型チャンネルベース
四つ脚部がすべて補強されてお頑丈です。



ジャッキアップベース式
M20ないしM22のボルト付きベースを用いて架台本体を突き立てて水平出しを細かく設置する事が可能。

- ※19インチラック用(IBM、HP、DELL、ニッキャビ、フォービス、摂津、日東、河村、リタール、S&Eなど各社ラック) * 図面がない場合、ラックベースの固定穴ピッチがわかれば製作可能です。
- ※機器筐体用(東芝、NEC、日立、富士通、SUN、EMC、NETAPPなど)
- ※各社UPS、MDF向け架台
- ※キャスター型筐体、キャスター付きラック固定用架台
- ※単体用、2連結用、3連結用など
- ※四脚架台(こたつ型)、ジャッキアップ式架台等
- ※フロアパネル、フリーアクセスパネル受けアングルタイプ
- ※床下配管を避ける為の架台脚位置変更製作
- ※色は通常、黒を使用しますが、特注色にでも承ります。
- ※弊社製作架台の板厚は5~6mmをお勧めしております。3.2mm以下の板厚の架台の製作も可能ですが非常に弱くお勧めできません。
- ※ケーブルラダー、分電盤のカスタマイズ製作も行っております。



19インチラック・架台設置作業の御案内

フリーアクセスフロア内に耐震架台(チャンネルベース)を設置し、その上に19インチラックやサーバーキャビネット、ユニット筐体やUPS等を架台に直接固定して地震や振動の際の転倒を防ぐ作業を行います。床下にケーブルや配管があった際の対応も厳重注意にて対応させて頂き、週末や土日、深夜などの作業も可能ですのでドリルによる音出し問題もクリアできます。コンクリート床(スラブ)に配管が入っている可能性がある場合はスキヤニングを行い、アンカーの埋設位置やラック位置をお客様と打ち合わせしながらご対応をさせて頂きます。



- ※土日・祝日しか作業許可が出ない?
→土日・祝日、深夜等のご対応も可能です。平日日中も許可があれば当然可能です。
- ※コンクリート床(スラブ)の荷重が対象設置機器全体の重量以下しかない場合は?
→荷重分散鉄板を敷設して架台を設置致しますのでご相談ください。
- ※ラックにキャスターが付いているが架台が無いと耐震・転倒防止設置ができない?
→外国製サーバーラックの場合はキャスターを付けている場合が多いのですが、その場合は架台製作の際に表面にキャスター通路の鉄板を溶接して筐体に乗せて固定します。架台無しの場合はレベルフット穴から貫通ボルトを使用してスラブ床に直接固定します。又、ご依頼に伴い、フロアパネルに直接ボルト固定する事も可能です。ラックに標準で付いてくるスタビライザーを使用しての設置も可能です。
- ※重量機器がすでに搭載されている筐体の場合の作業も可能?
→可能ですが電源はOFF状態であることを前提とします(機器のアンマウント、マウント作業の一連作業も合わせてご対応させて頂いております)。
- ※天井吊りや壁固定も可能ですか?
→アンカー固定が可能、アイボルト取付が可能なラックの場合は可能です。
- ※スラブ内に配管があるかも知れない場合は?
→一応、床下を金属スキヤンします。干渉物があった場合はアンカーが打てないので固定位置を再検討して頂く事もあります。
- ※フロアパネルやカーペットのカットもしてもらえますか?
→仕上がり全てを含みます。フロアパネルカットは、場所をご提供頂ければ可能です。現地にてカットが不可能な場合は持ち帰って後日セットアップにお伺いにおがることも可能です。
- ※現場調査に費用はかかりますか?
→都内及び周辺県でしたら費用はかかりません。

